

紙面から

- アスベスト対策を行っています ……2
- 年末年始はハケ岳高原大成荘へ ……3
- 交通バリアフリー基本構想完成 ……6・7
- 楽・楽トレーニング体操参加者募集 ……9
- 9月11日(日)は
衆議院議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査 ……12



平成17年度

ひの市民大学 (後期) がスタートします

1 総合教養学部
日野の野鳥145種・
鳴き声と共に
美しい野鳥のスライド
写真を見ながら、自然
環境保護の重要性につ
いての理解と興味を深め
る、お子さんにも楽しめ
る講座です。

3 日野学学部
日野の原風景と
昔話
平村(現在の南平)の地名
の由来及び風土と文化を学
び、日野の原風景にふれるこ
とで、「ふるさとを大切に思
う心」を養う講座です。

2 定例講座
日野人の生命と
心を育む
農のある町
日野はかつて江戸の米蔵
と呼ばれ、豊かな水田地帯が
広がっていました。日野の農
業の取り組みと、その重要性
を再認識するシリーズ企画で
す。



問合せ先 中央公民館(☎581・7580)

6 専門教養学部
ルネサンス美術への招待
北方ルネサンス編
フランドル、ドイツに花開いた
「北方ルネサンス」の代表的な芸
術家たちを取り上げ、作品の見ど
ころや時代背景、芸術家の人間像
などをわかりやすく解説します。



ひの市民大学は「いつでも・どこでも・だれでも
が学習できる場」を目指し、バラエティーに富んだ
講座を市民の皆さんの企画運営で提供しています。

4 体験学習学部
やさしい写真
の楽しみ方
デジタルカメラが普及
し、気軽にカメラを楽し
めるようになった昨今、
カメラの基本的な操作に
ついて見直す初心者向け
の講座です。

5 IT学習学部
パソコン講座
インターネットに接続
できるパソコンを持って
いるが、操作方法がわか
らない方を対象に、市ホ
ームページを閲覧できる
までを目指します。

ひの市民大学(後期)日程

①～③はどなたでも参加できる講座です ※直接会場へ

①総合教養学部「日野の野鳥145種・鳴き声と共に」※いずれも土曜日/午後2時～4時/定員70人

日程	会場	内容	講師
9月24日	市役所5階505会議室	1年中バードウォッチングできるあ の鳥この鳥	河津稔氏(日本野鳥の会会 員)
1月21日		冬は探鳥シーズン・寒さを忘れる冬鳥 各種	

②定例講座「日野人の生命と心を育む農のある町」※いずれも土曜日/午後2時～4時/定員70人

日程	会場	内容	講師
10月8日	市役所5階505会議室	日野の農業史～江戸時代から今日まで	小林和男氏(JA東京みな み七生地区青壮年部長)
12月10日		農業振興計画・アクションプラン	市職員
1月28日		児童の笑顔が弾ける学童農園	小林和男氏(JA東京みな み七生地区青壮年部長)
2月18日		“農ある町”はこれで勝負!～豊かな 日野の特産品を紹介	遠藤貴義氏(日野市農業委 員)
3月11日		輝く“明日の都市農業”に挑む～都市 農業の問題点と解決策	新澤裕氏(JA東京中央会 地域振興部長)

③日野学学部「日野の原風景と昔話」※いずれも土曜日/午後2時～4時/定員70人

日程	会場	内容	講師
11月26日	市役所5階505会議室	平村(現南平)の地名の由来	清水守男氏(郷土史家)
2月11日		平村(現南平)の風土と文化	

④～⑥は事前申し込みが必要な講座です

▷申込み=9月10日(土)(必着)までに往復ハガキで。〒191-0011日野本町7の5の23中央公民館「写真」・「パソコン」・「ルネサンス」の各講座担当へ(ハガキ1通で1講座)※申込多数の場合は抽選

④体験学習学部「やさしい写真の楽しみ方」※いずれも金曜日/講座は午後2時から、野外実習は午前10時から/定員40人

日程	会場	内容	講師
9月30日	コニカミノルタビジネスエキスパ ート(東武東上線日野駅北口から徒歩10分)	自分のカメラを使いこなそう	山下勲氏(日本写真家 協会会員)
10月7日		どう撮るか、他人との違いを出そう	
10月14日		多摩動物公園※入園料自己負担 何を撮るか・写真は発見と感動(野外実習)	
10月21日		コニカミノルタビジネスエキスパ ート(東武東上線日野駅北口から徒歩10分)	

⑤IT学習学部「パソコン講座」※いずれも日曜日/午後3時30分～5時30分/定員10人/費用500円(資料代)

日程	会場	内容	講師
10月2日	パソコン市民教室八王子子校(八王 子駅北口徒歩7分)	パソコンの基本操作	伊藤秀樹氏(パソコン 市民教室長)
10月9日		文字入力の基礎	
10月16日		インターネットの基礎	
10月23日		インターネットを楽しもう	

⑥専門教養学部「ルネサンス美術への招待～北方ルネサンス編」※いずれも水曜日/午後2時～4時/定員70人

日程	会場	内容	講師
10月5日	生活・保健センター	チューラーとドイツ・ルネサンス	斎藤陽一氏(元NHK 制作プロデューサー)
10月12日		ファン・アイクとフランドル・ルネサンス	
10月19日		奇想と幻想の画家・ボッス	
10月26日		ブリュッゲルの民衆劇場	
11月2日		エル・グレコとスペインの神秘	

3年前に就任した李市長の思
いがあります。ソウルは高度成
長の牽引車だったが、開発と成
長の中でまちの香りを失った。
李市長は過度な開発へ疑問を投
げかけ、近代化に逆行する未来
都市を提案しています。青い空
と綺麗な水、歴史と文化溢れる
ソウルがアジアの中心だ。効率
を追求する陰で失ったゆとりと
潤いを取り戻そうと。
間もなく工事は完成します。
文明転換への勇気を教えられま
した。日野のまちづくりにも生
かせるはずで。

都市整備の論客であり建設省
元局長・竹村公太郎さんの「土
地の文明」を読みました。
インフラから日本の未来を考
える文明論です。気象や地形な
ど、多様な土地のありように着
目した謎解きが面白い。忠臣蔵
の解釈をはじめ示唆に富む内容
ですが、特別編「ソウル・清溪
川の復元」に啓発されました。
韓国の首都ソウル市が進めて
いる都市改造事業のことです。
今から40年前、ソウルの清溪
川はコンクリートで蓋をされ道
路となりました。さらに蓋の上
には高速道路も建設された。
今回の事業では、その高速道
路とコンクリート蓋を撤去し、
清溪川を復元しています。でも
およそ10車線の道路を失ってし
まう。近代都市の最優先課題は
洪滞の解消で、道路確保にどれ
ほど苦勞を重ねてきたか。大き
な効果を発揮した道路空間を、
全く放棄するわけでは
なせ。

近代からの逆行

日野市長 斎藤陽一